

もともと【電車男】が2ちゃんねるの某スレッドで話し始めた初日は、

実はATというハンドルネームの男性の話が進行中だった。

その住民はその話を待っていたのだが、留守の間にひょっこり

やってきた【電車男】が今日あったことを話し始めたのだ。

電車男は3/14から5/17までのストーリーだが、

いつもはロム専だった彼が、3/14をきっかけに話し始めた。

これは2ちゃん過去ログ倉庫の【電車男】本人のログである。

なお、2ちゃんをご存知のように板によっては過激でまた、

発言的に問題のあることも多いため、その部分に関してはこちらで

削除しました。ストーリーと関係ない話も削除しています。

これによって通常、女性では読めないような部分が多い

2ちゃんスレッドも安心して読めるよう編集してあります。

スレッドの一発目、731が【電車男】である。

731 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:25

すまん。俺も裏ぐった。

文才が無いから、過程は書けないけど。

このスレまじで魔力ありすぎ...

おまいらにも光あれ...

732 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:27

なんだとこあんちくしょうあああああ

733 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:28

きになる

734 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:28

>>731

彼女が出来たのか？

735 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:29

ネタだろ。そうだと行ってくれそうだとわなにすんだやめ

736 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:31

壺を買わされたんだろ？

737 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:33

>>734

違うけど。でも大チャンス  
こういうこと続くとネタにしか聞こえないよな  
とにかくおまいら外に出てみる

738 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:35

ごめん。よく考えたら大チャンスじゃなかった...\_||\_|o  
冷静になれ俺...

739 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:36

>>737

これを打つのも何度目だろう、

詳細キボン

740 : 731 : 04/03/14 21:38

>>739

上手く書けないけど  
ちょっと書いてみる。  
ロムってたばかりの俺だからさ...  
笑わないでくれよ...

741 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:41

誰も笑わないよ

742 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:42

>>740

心配するな。  
少なくとも女性と接することができた  
おまいを笑えるヤシなどここにはいない。

\_||\_|o

743 : 731 : 04/03/14 21:45

>>741

今書いてるんだけど、舞上がってるのもあって上手くかけねー！  
状況の意味伝わるかな...  
文下手でスマソ

745 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:49

ともあれ、行動を起こしたおまいに乙。

746 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:50  
行動する勇気をもった貴方に乾杯です

749 : 731 : 04/03/14 21:55  
今日は秋葉に行ってきた。特に買う物無かったんだけど  
帰りの電車の車中で酔っ払いの爺さんがいた。  
その車両には座席の端で座ってる俺と爺さん以外は殆ど女性。  
20代~40代くらいかな。

その爺さんが、周りの女性客達に絡み始めた。  
最初に若い女性に絡んだんだが、その人はすごい気が強くて  
爺さんを一喝して次の駅でさっさと降りていった。  
その時、俺は迷惑な奴だなあとチラチラ様子を見てた。

爺さんは次に俺の座っている座席に来て、真ん中らへんに  
座ってるおばさん数人に絡み始める。  
「携帯使ったらただじゃおかねーぞ」  
みたいなこと言ってビビらせてたと思う。  
おばさん達は (´・ω・`)←こんな感じで押し黙ってしまった。

なんか長くなりそう。

750 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:57  
>>749  
結末が読めた  
でも完結ヨロ

751 : Mr.名無しさん : 04/03/14 21:59  
結末...車掌に知らせて鉄道警察に渡して終わり？

752 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:00  
セルシオは兄貴のやつがそうだけど、  
ずいぶんと動かしにくいよ。幅が取りにくい。

753 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:01  
またしても家族がセルシオユーザーキタ————('A')————!!!

754 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:01  
爺さんは雇うのにいくらかかりましたか？

755 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:02  
セルシオの十分の一の値段の車のおれ・・・

756 : 731 : 04/03/14 22:04  
なんか上手く書けないので>>751でF Aでいいでしょうか？ (´・ω・`)

757 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:06  
>>756  
別にいいよ

お前には何も期待してないから

758 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:06  
本スレが別れの季節ですよ

759 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:08  
敢えて春先に潜るか・・・

760 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:09  
確かに文 s ( r y

761 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:11  
女の子との出会いはあったんでしょ？>731

762 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:14  
>>731  
そんなこといわずに続きを (´・ω・`)

763 : 731 : 04/03/14 22:15  
>>761  
出会いになるか分からないのですが...  
あの時、俺にもっと勇気があれば...

一応今書いてます。もちつけ俺。

764 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:16  
本スレではいま蛍の光が流れています  
お別れを言いたい方はお急ぎください

765 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:17  
>>764  
本スレとここはすでに違う道を逝っている  
そっとしといてやれ

766 : 731 : 04/03/14 22:23  
おばさん達はそのまじっと下向いて  
「関わらない方が良い」という感じだった。  
すると、爺さんはまた訳の分からないことをわめきつつ  
「女は黙って男に使われてりゃいいんだよ」  
みたいなことを言って、手をおばさんの顔に持って行って顎を掴んだ。  
俺はさすがにマズいと思って、勇気を振り絞ってちょっと叫んだ  
「おい、やめろよ！」と。きっと声震えてた。  
俺、喧嘩とかしたことなかったし。  
それでも爺さんに聞こえてなかったらしく、反応無し。  
「おい！あんただよ！やめろっていつてるぎょうこhくえほp！」  
必死にもう一度叫ぶ。そこでおばさんが「いいから、大丈夫だから」と  
立ち上がった俺を制する。爺さんはようやく気付いたらしく  
俺の方を向く。  
「さっきからジロジロ見やがって...」

と睨み付けられた。

千鳥足で俺の座席の前までやってくる。

「ああん、お前幾つだ？」

「22だ！」

「俺はなあ60こいえおヴいえそいv」

何言ってるかよく分からなかったけど、大体「若いくせに生意気な」

みたいな感じのことを言ってきた。

「なんだ？やるのか？やるのか？」

爺さんはもう喧嘩腰だった。

「ハア？何をですか？警察呼びますよ」

「警察でもなんでも呼べじよふげg」

そうのたまりながら、手を振りかざしてきた。

手元が狂ったらしく、俺の隣に座ってる女性に手が当たった。

と言っても、平手がかすったくらいだけど。

どうやって文章って短くするんですか...？ (´・ω;:;....

767 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:26

>>766

べつに読みにくい文章ではないよ。

>やめろっていつてるぎうこhくえほp！

ワラタ

768 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:27

あった事を書けばいいんだy p。

短くすると必要以上に省く危険があるのでオススメできない

769 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:30

俺がこんなオイシイ体験したら

逃げるんだろうな...」□」.....o))

770 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:34

現実世界でこんなお約束.....いや、馬鹿の一つ覚えな展開になるわけない!!!

771 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:34

そしたらその手が女性にくっついちゃってもう大変！

「おっ！？おわ、どうなってんどyそj k h g！おわわわー！」

「いやっ！いやあ！」

「おわわー！」

俺はたまたま念力をつかえるので「ちょわー！」とアレをやったらはずれたので、おいしかたあ。

772 : 731 : 04/03/14 22:37

「キャッ！」とその女性客が後ろに退いた。

俺は無我夢中で立ち上がって爺さんの両腕を掴んだ。

その隙におばさん達の一人が車掌さんを呼びに行ったのが見えた。

その時、騒ぎに気が付いた隣の車両にいた20代後半くらいのサラリーマンが助けに来てくれた。揉み合う俺と爺さんを見るなり爺さんを後ろから羽交い締めにする。

「ああ、わかったわかった。そんな若い子に絡むなよ」  
さすが人生の先輩だった。刺激せずになだめる事を知ってる。

「俺が押さえてるから、君はもう座りなさい」  
俺もかなり興奮してたから、そのサラリーマンについていけなだめられてしまった。爺さんはそのサラリーマンには全然脅しかけないでやんの。自分より強いと思ったからなんだろうな俺は舐められてたんだなと何故か悔しくなる、(Д)ノ

俺が座る隣の女性が  
「迷惑な人ですね」  
と、俺に声をかけてきた。  
「本当迷惑です」  
もっと気の利いたこと言えよ俺。 |\_| |o

疲れた... |\_| |o

774 : Mr.名無しさん : 04/03/14 22:40

>>772

踏ん張れ！  
ここからが正念場だろ！

779 : 731 : 04/03/14 22:52

カッコ悪いよ俺。  
カコイイよリーマン。

しばらくすると車掌さんが来た。  
「とりあえず、警察に引き渡すので次の駅で降りて下さいね」  
と爺さんに言うと、またわめきだす。

事件扱いにするということで、次の駅で俺と、隣の女性と、おばさん達、爺さんが降りた。  
すると車掌さん  
「ちょっとお巡りさん呼んでくるから、その人押さえててくれますか？」  
と、どこかに消える。俺と爺さんと女性陣を残して。頼りにならねえと思った。俺は爺さんが逃げないように腕を捕まえていたんだが  
「掴むんじゃねえよ！逃げねえよ！」  
とわめき散らす。周りの香具師らも助けてくれないし...(´ω´)

それからずっと逃げようとする爺さんをおさまえていると  
ちょっとしてようやく、警察官が2、3人やってきた  
「このお爺さん？」  
と俺に聞く。はいと答えると、物凄い勢いで爺さんを駅員詰所に連れ込んで行く。俺らも後に付いて行く。  
そこで全員の身分証明をした後に  
「これ、事件にします？」  
と女性陣に問うと、全員  
「いや、いいです」  
との答え。俺は一応何もされてないと答えておいた。

780 : 731 : 04/03/14 23:06

事件にしなくても、何か書類を書かないといけならしくて女性陣と俺も一応交番まで付いて行くことになった。

その道中

「俺のせいで、大変なことに巻きこんですいません」

と女性陣に謝った。本当はおばさん達はもっと先の駅で降りるはずだったので。

女性陣は

「いいですよ」

と笑ってくれた。

交番に着くと、爺さんは交番の奥へ連行される。

わめき声と警察官の怒号が聞こえてきた。

「たっぷり油搾ってやるからw」

とお巡りさんが笑った。

調書(?)をカリカリ書いている女性陣を見てて

俺はまた謝らずにいられなくなって

ペコペコ頭下げながら謝った。

あの時、黙ってればこんな大事にならずに済んだのに

という思いで頭の中がいっぱいだったから。

「今時、お兄さんみたいな人、なかなかいませんよ」

と、おばさんの一人が言ってくれた。救われた様な気がした。

あともうちよい...

結末バレてるけど...

781 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:08

いけいけ

782 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:09

>>780

そして、そのおばさん達と・・・

ってながれだなw

783 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:12

いやいや、酔いが醒めて反省したお爺さんが孫娘を紹介してくれるんだよ。

784 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:17

よし、やっとな脱げた(・∀・)

785 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:18

いやいや、交番の奥から腹を刺された警官が出てくるんだよ

爺さん、ナイフを手に握って目を血走らせて、

786 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:23

そこで、さっきのリーマンが颯爽と登場し、

787 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:23

やらないが？

788 : Mr.名無しさん : 04/03/14 23:24

そこで 125 が彼女と現れて  
リップ ( r y

789 : 731 : 04/03/14 23:24

何を思ったか

「あ、僕はもう帰って良いんですか？」

俺はお巡りさんに言った。

「はい、もういいですよ。本当にありがとうございました」

とお礼まで言ってくれた。女性陣も深々と頭を下げて

「ありがとうございました」

と。

「良かったら、お名前とご連絡先を教えてくださいませんか？」

と、お婆さんの一人が言った。

俺はお婆さんの持ってたメモ帳に名前と住所を書いておいた

「すみません...私もいいですか？」

隣に座ってた女性にも書いておいた。

すると

「是非、今度お礼させて下さいね」

と言う。慌てふためいて

「いや、いいです、いいです」

と言ってしまった。すぐに

「では、本当にすみませんでした」

と逃げるように去っていった

終わりです。

あとで気が付いたんだが

なんで俺、そこで相手の連絡先聞かなかったんだ...\_|\_||o

俺、女の人に感謝されたこと無かったから

焦っちゃったよおおおー